

第5回小中池公園再整備構想検討委員会 議事要旨

議 事 概 要	
名 称	第5回小中池公園再整備構想検討委員会
年 月 日	平成30年 4月25日 (水) 13:23~13:56
場 所	別棟2階 大会議室
出 席 者	<p>13名中9名出席 (名簿順)</p> <p>委員 伊東 直樹 (委員長)</p> <p>委員 小川 清夫 (副委員長)</p> <p>委員 武田 隆三</p> <p>委員 恵藤 幸久</p> <p>委員 石川 達秀</p> <p>委員 武田 裕行</p> <p>委員 北山 正憲</p> <p>委員 板倉 洋和</p> <p>委員 米倉 正美</p> <p>【事務局】</p> <p>副課長 宇津木 正明</p> <p>主査 宮崎 崇</p> <p>副主査 栗原 潤</p> <p>副主査 川島 総一</p>
欠 席 者	<p>委員 花澤 房義</p> <p>委員 岡田 憲二</p> <p>委員 東條 道宏</p> <p>委員 秋本 勝則</p>
審 議 の 概 要	・小中池公園再整備構 (素案) について

次第1 開 会

＝事務局より会議成立の報告＝

次第2 委員長あいさつ

次第3 議事

議題 1. 小中池公園再整備構想（素案）について（説明：川島）

＝資料1、2を用いて説明＝

下記のとおり意見等があった。

（F委員）

1 1 ページ、下から3項目目の基本方針

- ・小中池周辺の自然環境を環境学習やレクリエーションの場として活用
子どもたちや全ての世代に対して……

の「子どもたちや」はなぜ入れたのか？全ての世代でカバーできているかと思いますが
（事務局）

基本方針については第4回検討委員会で決定したところですが、その中で「子どもたち」
だけだと子供に特化した言い方になるので、「全ての世代に対して」を追加し修正させて頂
きました。「子どもたちや」を残したのは環境学習やレクリエーションの対象は子どもがメ
インなので「子どもたちや全ての世代に対して……」といった表現にしました。

（B委員）

池の点検時に来園者の方から「この池は周回できますか？」と数回、聞かれました。基
本方針の1項目目

- ・市民の手軽な運動の場を提供
ウォーキング・ランニング・サイクリング等、健康づくりの為の環境整備を検討する。
（各種コース設定、散策路整備、サイクルラック、空気入れ、休憩施設等）

の中で「散策路整備」とあるが、池を周回出来る散策路を検討するといったことですか？
（事務局）

以前から周回出来る散策路の検討はしておりますが、基本計画の中でも周回できる散策
路も併せて検討してまいりたいと考えています。

（D委員）

今の件で追加でお願いしたいのですが、昔は池の周りを一周回れるような、通路とい
いますか、道があったと聞いています。池の奥に「大滝」という、名所になるような滝があ

ります。私は行った事はありませんが、小中地区の人で行った事のある人は非常にいい所だと言っております。そういったことから、散策できる遊歩道はできれば一周できるものが望ましい。もしそれが困難であれば、途中まででもできれば

道路をつくって自動車が通れるようになれば、また、開園当時に橋の計画もあった。それが出来れば一番いいですが、非常に困難な点もあるかと思えます。

要は道路をつくるとなれば、地主の許可を得ないといけないと思えます。しかし、通路程度であれば、地主の許可を得なくても、池側に食い込めば昔の通路程度はできると思えます。そういった声は地元自治会の中でもあがっています。ぜひ、それをお願いしたい。そうすれば、自然環境に親しむこともできますし、遊歩道を歩いて健康管理にもなると思えます。

次にもう一つ、先程、伊東委員長から小中池公園で鯉のぼりを見てきたと言っていました。地区住民はボランティアで開園当時からやってるわけで、非常に大変な事業なんですよ。今は両側樹木を利用してワイヤーを張っています。これも限度になっております。そろそろ支柱を建ててやらなければいけないような状態でございます。樹木が枯れてしまったら、鯉のぼりの掲揚ができません。そういったことを心配しております。したがって、再整備構想にのっていないことですが、鉄塔を両方建てる。もし鯉のぼりを継続していくなら、お願いしたいと思えます。

(事務局)

小中池を一周するとなりますと、すべて公有地の中で散策路を整備するとなると難しいと思えます。民地の借地等が必要になると思えますので関係地権者の御協力が必要になると思えます。

(委員長)

そこで武田委員は池側に張り出し、なるべく公有地の中での整備を検討すると行った事を提案して頂きました。

それから、鯉のぼりは小中池公園のメイン行事になりますが、地元の御協力を得ながら盛大に実施して頂いている訳ですが、両側樹木が老朽化してきているということで、支柱の検討が必要ですが、この件は再整備構想とは別で検討するといったことでいいですか？

(B委員)

鯉のぼりの支柱の件は、土地改良区に話がありましたが…

(事務局)

平成9年から鯉のぼりを実施しており、樹木にワイヤーを巻いて掲揚していますが、そ

の樹木の老朽化が進んでいる事は把握しており、南側につきましては樹木の代わりとなる施設の検討をしております。位置や形状等の決定はこれからですが、再整備構想と平行に引き続き検討を進めてまいります。

(D委員)

直接、本題とは関係ありませんが、今までの検討内容をよくまとめて、立派な物をつくって頂きました。すばらしいと思います。

再整備構想にのっていない件ですが申し上げます。現在、通行止めになっている「木橋」の今後の見通しはどうなっておりますでしょうか？

(事務局)

木橋につきましては、老朽化が進んでおり、現在のものを修繕して対応する事は考えておりません。撤去を考えております。時期につきましては、財政状況を踏まえながら検討してまいります。

(D委員)

鯉のぼりの準備の際にいつも木橋を利用し作業をしていたが、今年は通行止めになっているため、非常に作業が難しかった。そういったことから、早急な撤去を検討して頂きたいと思います。私も修理作業を実施したことがありますが、木が腐食しており、釘がきかない。早めに対応した方がいいと思います。

もし、撤去するとなると、池には鯉がいて、鑑賞の名所になっています。来園者が餌付けをしています。あの橋を撤去するならば、鯉の鑑賞ができる場所があるといいと思います。

(委員長)

今後の検討の要素に加えて頂ければと思います。

(F委員)

具体的に何をつくるのかはどの段階で決まるのでしょうか？パブリックコメントの中でも要望出来るのでしょうか？

(事務局)

パブリックコメントに関しては本日お配りした「資料1」を公表し、それに対してのご意見を公募したいと考えております。

何をつくるのかといった話になりますと、今後、基本計画の中でどこにどういった物をつくるのか、お客様の動線がどうなのか等を検討し概算事業費を算出します。その中である程度の施設規模までは基本計画の中で検討します。さらに具体的な物は設計の中で考え

て行くこととなります。

(F 委員)

単年度でやるのか、複数年度でやるのか、そこで検討するわけですね

(事務局)

概算事業費を出しますので、財政状況を踏まえながら事業期間は検討してまいります。

(F 委員)

具体的な話がいくつか出ましたが、要望を言っていいですか？

「資料館」みたいなものをぜひ造ってほしいです。市のPRや小中池の歴史を伝える場所としてお願いしたいです。

(委員長)

ただ今の恵藤委員の話は基本方針の下から3項目目

- ・小中池周辺の自然環境を環境学習やレクリエーションの場として活用
子どもたちや全ての世代に対して遊びや学びの機会となる施設整備を検討する。

の「学びの機会となる施設整備」に該当してくると思います。今後の中で検討していただく。

他にご質問はありますか？

それでは、議事1に対しまして、採決を行いたいと思います。

先程、説明いたしました、小中池公園再整備構（素案）にてパブリックコメントを実施し、広く市民より意見を募ることとしてよろしいでしょうか？

認められる方は挙手をお願い致します。

【採決結果：総員賛成で決定する。】

(委員長)

ありがとうございます。それでは挙手多数と認めまして、小中池公園再整備構想（素案）は事務局（案）のとおりと決定することとします。

今後、資料2のスケジュールに沿って、パブリックコメントを実施し、広く市民の意見を募り、その意見を基に事務局にて答申（案）を作成して頂きたいと思っております。

次第4 閉会